

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念・ビジョン

音楽文化・音楽産業の発展のために挑戦を続け、次代を奏でるオンリーワン・エージェントを目指す

著作権管理事業取扱高
296億円以上著作権使用料徴収額シ
10%営業利益率
9%以上経常利益
25億円

② 中長期の経営戦略

1. 著作権管理事業の拡大

海外、第1区分（演奏等）、第5区分（映画上映・店舗BGM等）の徴収確実化と有力コンテンツ受託。長期的に第6区分参入で全利用形態管理を目指す

3. 事業基盤の継続的拡大

管理楽曲数・取扱原盤数の増加に向け、グループ各事業のネットワークを相互活用し営業効率を最大化

2. 総合エージェント化推進

DD事業、音楽配信事業、ビジネスサポート事業（キャスティング・システム開発・ソリューション・エージェント事業等）を推進し、総合サービス提供を目指す

4. AI・DX推進による業務高度化

先進技術導入で効率化とサービス品質向上を実現。AI等による膨大なシステムデータの解析・処理で次代に合わせた事業展開を推進

③ 対処すべき課題

① 精度高い使用料徴収・分配

- ・ AI等の先進技術導入により業務効率化とサービス品質向上を推進
- ・ 海外・第1区分・第5区分の安定した事業スキーム構築
- ・ 国内外関係団体との連携強化で精度の高い徴収と分配を実現

② 第6区分への参入推進

- ・ 設立以来の重要課題であるカラオケ・社交場での演奏等の管理に参入
- ・ フルラインサービス提供体制の構築を目指す
- ・ 権利者・利用者団体の理解協力を得ながら可及的速やかに参入

③ 内部管理体制と人材確保

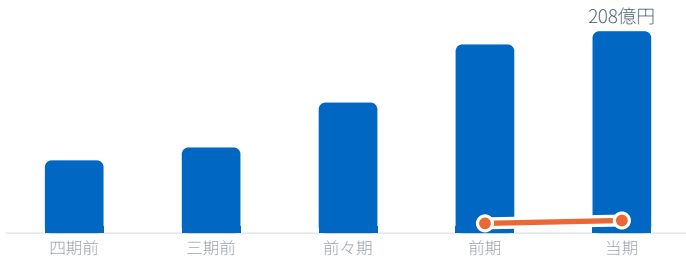
- ・ 内部統制機能充実とガバナンス体制確立でリスク管理を徹底
- ・ 優秀人材リテンションに注力し職場環境改善とワークライフバランス実現
- ・ 多様な人材活躍を支える人事制度・研修制度整備で専門人材を継続育成

面接で使えるポイント

- ・ 企業理念『For the Future of Music』の下、音楽産業発展に貢献する事業展開を目指す企業
- ・ 2026年3月期に売上高296億円以上、営業利益率9%以上の経営目標達成に向けた成長戦略
- ・ 著作権管理事業の取扱高伸長率10%以上、第6区分参入によるフルラインサービス化を追求

証券コード 7094

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
208億円営業利益率
6.3%財務健康度
40点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 48.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
567万円

サービス業内 291位/524社

平均年齢
36.8歳

サービス業内 329位/527社

平均勤続
6.3年

サービス業内 278位/527社

女性管理職
26.2%

サービス業内 114位/371社

男性育休
100.0%

サービス業内 73位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)NexTone【7094】：決算情報

